

# T&M通信

～税務と経営～

## 2021年1月号

### 今月の経営チェックポイント✓

- 給与支払報告書、法定調書合計表等の提出月です。  
(提出期限は2月1日)
- 償却資産税の申告月です。(申告期限は2月1日)
- 持続化給付金・家賃支援給付金の申請期限は1月15日です。
- 1月、2月決算法人の方は、賞与等決算の対策の準備をしてください。
- 今月の祝日は11日(月)成人の日です。



### 納税期限スケジュール

- 納期特例事業者の方の源泉所得税の納付月です。  
令和元年7～12月分の納付が必要です。(納期限は1月20日)  
※この期限までに納付しなければ延滞税や不納付加算税がかかります。お気をつけください。  
納期の特例を受けていない事業者の方につきましては当月の納期限は1月12日です。お間違えのないようお気をつけください。
- 個人の道府県民税・市町村民税の第4期分の納付期限月です。(納期限は2月1日)
- 労働保険料の延納申請をしている場合の第3期分の納期限は2月1日です。

## 着眼点 「 ご挨拶 今年はおんコツにならないぞ! 」

税理士 田中 彰

新年、あけましておめでとうございます。旧年中は、たいへんお世話になり、ありがとうございました。本年もスタッフ一同、皆様のご期待にそえるよう努めますので、変わらぬご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は本来、オリンピックイヤーで盛り上がり期待されましたが、結局はコロナ禍に明け暮れた残念な一年でありました。皆さまにとりまして、いろいろと思い通りに行かない一年であったろうと思います。しかし、それだからこそ思いがけない発見や気づきがあった一年でもありました。

当事務所におきましてもビデオ通話により、各階における仕事の様子が分かり新たな緊張感が生まれました。私も昨年遂に高齢者の仲間入りを果たし、新しいシステムに付いていくのに必死ですが、皆さまからおんコツと言われないようにしたいと思っています。

ところで、この「おんコツ」という言葉、自分が言われると嫌ですが、面白い響きがあります。辞書で調べると、「もともと自動車の解体の意味」とあり、「機械や器具類にも使われるようになり、『使い古され壊れかけて役に立たなくなった物』に対して使っていたところ、転じて人に対しても使うようになった」とあります。「おんコツ」な人の特徴というのがあり例示を見てみると、①マイペースでとろい ②自分のことで精一杯で空気が読めない ③私生活がだらしない ④話を理解することができない ⑤同じミスを繰り返す ⑥時間やお金の使い方に無駄が

多い ⑦言われたこと以外は動かない 人とあります。くわばらくわばら。今年はこのへんに注意したいと思いません。

それでは皆さまコロナはまだ暫く続くと思しますので、引き続き充分にお気をつけください。本年が皆さまにとりまして良い年になりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## ●マイナンバーカードとマイナポイント取得

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

今回はマイナンバーカードとマイナポイントを実際に取得しましたので、その過程を書かせていただきたいと思います。

マイナンバーの申請ですが、8月13日にスマホから地方公共団体情報システム機構の個人番号カード交付申請のページから必要事項を記入し申請しました。写真は写メで撮ったもので大丈夫でしたので、5分ぐらいで簡単に申請できました。

そこから約2ヶ月後の10月8日に郵送にてマイナンバーカード交付通知書が送られてきました。交付は基本的に本人が平日に各市区町村の役所に行くのですが（病気等本人がいけない場合を除く）、仕事等で行けない方は土日にも交付できるようにしているようなので安心です。私の住む大津市では土日の開庁日は予約制となっているため、11月8日の朝イチの9時に予約しました。朝一に行く人と並んでいる人はいますが、時間が押すことはないので、30分程度で交付手続が終わりました。交付時に必要な資料は、以下の4点です。①交付通知書（はがき）②通知カード（再交付の方は不要）③本人確認書類（写真付の本人確認書類1点もしくは写真付きでない本人確認書類2点）④住基カード（お持ちの方のみ）

私はマイナポイントの登録はイオンでしました。イオンでは専用の機械がありマイナンバーカードとイオンカードと交付時に設定する暗証番号があれば楽々に登録できました。イオンでは翌月の28日にポイントがつくそうです。

最初は面倒に感じましたが、申請から交付まで時間はかかるものの簡単にできるので、申請されてない方はされてみてはいかがでしょうか。

（文責：井上 知己）

## ●読書雑感 ～乙一著『暗いところで待ち合わせ』～

新しい一年が始まりましたが、皆さん年末年始はどのようにお過ごしでしたでしょうか。例年と違い「ステイホーム正月」ということで、何となく疲れている方も多いのではないかと思います。そんな時は、面白い本と美味しいコーヒーで、心も体もリラックスさせてみてはいかがでしょうか。ということで、今回は私が大好きな作家 乙一（おついち）さんの作品の中から、『暗いところで待ち合わせ』を紹介したいと思います。

主人公は二人、全盲に近い視力で引きこもりがちに生活している女性・ミチルと、殺人事件の犯人として警察に追われる男性・アキヒロです。ひょんなことからミチルの家へアキヒロがこっそり入り込み潜伏を始めるのですが、視力以外の感覚が鋭いミチルは、自分以外の誰かが潜んでいること、そしてそれが巷で噂の殺人事件の容疑者であることに実は気付きつつも、それを悟られないよう今まで通りの生活を続けていきます。お互いに関わらないよう、悟られないよう暮らす奇妙すぎる共同生活は、どのような終わりを迎えるのか、アキヒロは本当に殺人を犯したのか、また、潜伏先にミチルの家を選んだのは何故なのか……といったところが簡単なあらすじになります。

あらすじだけを聞くとサスペンスものようで、苦手な方もいるかもしれませんが、サスペンスの要素はほんの少しで、それ以上にじんわりと心が温まる素敵な作品です。是非、お正月疲れを癒すお供にして頂きたいと思ひます。乙一作品の魅力は今回だけでは到底伝えきれませんので、また合間合間でご紹介できればなあと思ひます。

（文責：松原 礼）